

東北地方 1 か月予報

(12月13日から1月12日までの天候見通し)

平成15年12月12日

仙台管区气象台発表

<予想される向こう1か月の天候>

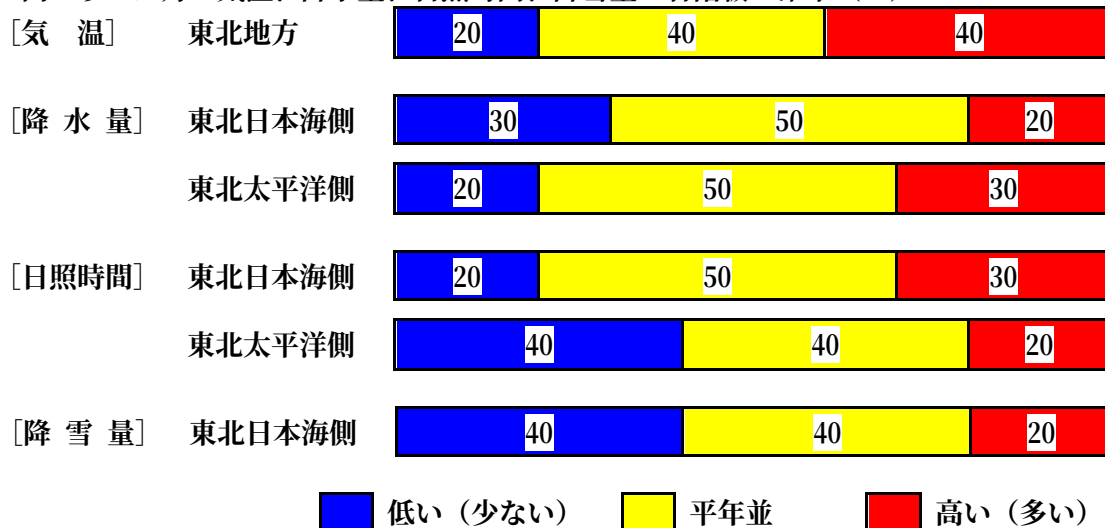
向こう1か月の実現の可能性が最も大きい天候は以下のとおりです。

期間の前半冬型の気圧配置は長続きしませんが、後半は冬型の気圧配置が続く見込みです。平年に比べ、東北日本海側は曇りや雪または雨の日が少なく、東北太平洋側は晴れの日が少ないでしょう。

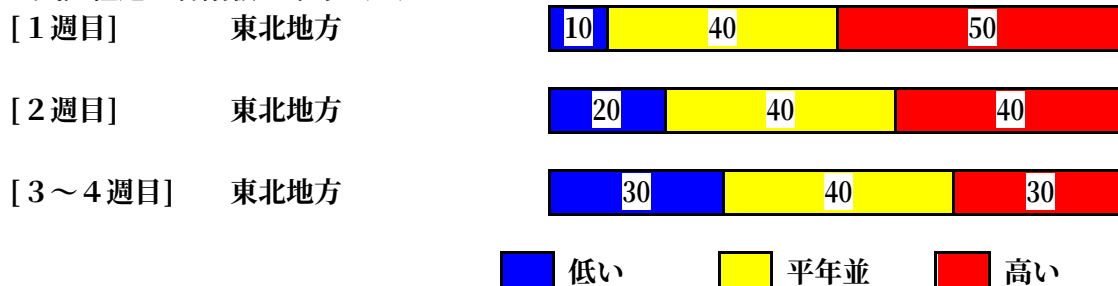
向こう1か月の平均気温は平年並か高い、降水量は平年並、日照時間は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で平年並か少ない、東北日本海側の降雪量は平年並か少ないでしょう。

週別の気温は、1週目は高い、2週目は平年並か高い、3～4週目は平年並の見込みです。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 12月13日(土)～1月12日(月)

1週目 : 12月13日(土)～12月19日(金)

2週目 : 12月20日(土)～12月26日(金)

3～4週目 : 12月27日(土)～1月9日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は12月19日

3か月予報: 12月25日(木) 14時00分

<参考資料（平年並の範囲等）>

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と 1 週目、2 週目、3～4 週目の平均気温）

	気 温 (°C)	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	降 雪 量 (cm)	気 温(°C)		
					1 週目	2 週目	3～4 週目
大船渡	2.2	37.0	142.7	0	3.2	2.5	1.8
新庄	0.0	202.6	38.0	—	1.1	0.4	-0.4
若松	0.7	87.4	72.4	112	1.8	1.1	0.2
深浦	1.2	112.6	32.1	57	2.2	1.6	0.8
青森	0.0	142.9	53.4	215	1.0	0.4	-0.4
むつ	0.0	90.7	73.1	—	0.9	0.3	-0.4
八戸	0.3	41.3	129.1	24	1.4	0.7	-0.1
秋田	1.4	140.2	45.3	71	2.5	1.8	1.0
盛岡	-0.5	55.6	111.2	54	0.5	-0.1	-1.0
宮古	1.8	40.0	154.0	3	2.8	2.1	1.4
酒田	3.0	178.7	40.6	45	4.1	3.4	2.6
山形	1.0	81.9	84.3	90	2.1	1.5	0.5
仙台	3.0	31.2	146.1	20	4.1	3.4	2.5
石巻	2.0	30.0	158.5	—	3.1	2.4	1.6
福島	2.9	38.3	130.3	31	4.0	3.3	2.4
白河	1.5	27.9	155.2	—	2.6	1.9	1.1
小名浜	4.9	38.8	184.9	0	5.9	5.3	4.5

なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971～2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差(°C)	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.2～+0.7	75～ 99	97～ 105	64～ 105
東北日本海側	-0.2～+0.6	91～ 105	90～ 108	75～ 109
東北太平洋側	-0.2～+0.7	61～ 102	97～ 105	54～ 100

（３）この予報期間の 1 週目、2 週目、3～4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北地方	-0.6～+0.6	-0.6～+0.7	-0.2～+0.6
東北日本海側	-0.6～+0.6	-0.6～+0.7	-0.2～+0.6
東北太平洋側	-0.6～+0.7	-0.6～+0.8	-0.2～+0.7

<参考資料（利用上の注意）>

- （１）気温・降水量等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000 年の 30 年間における各階級の出現率が等分（それぞれ 33%）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。
- （２）確率は、それぞれの階級が実際に起こると予想される割合を表しています。信頼性の大きい予測資料が得られた場合には気候的出現率（階級の定義から各階級とも同じで 33%）から大きく隔たった確率（10%や 60%、70%など）を付けられますが、信頼性が小さい場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30%、40%）の確率しか付けられません。
- （３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成 15 年 12 月 12 日 仙台管区気象台

1. 実現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(12月13日～1月12日)：

期間の前半冬型の気圧配置は長続きしませんが、後半は冬型の気圧配置が続く見込みです。平年に比べ、東北日本海側は曇りや雪または雨の日が少なく、東北太平洋側は晴れの日が少ないでしょう。

平均気温は平年並か高いでしょう。

1週目(12月13日～12月19日)：

気圧の谷は数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置になる見込みです。東北日本海側は曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側はおおむね晴れるでしょう。

平均気温は高いでしょう。

2週目(12月20日～12月26日)：

気圧の谷は数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となりますが長続きしないでしょう。平年に比べ、東北日本海側は曇りや雪または雨の日が少なく、東北太平洋側は晴れの日が少ないでしょう。

平均気温は平年並か高いでしょう。

3～4週目(12月27日～1月9日)：

冬型の気圧配置が続くでしょう。平年と同様に、東北日本海側は曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は晴れの日が多いでしょう。

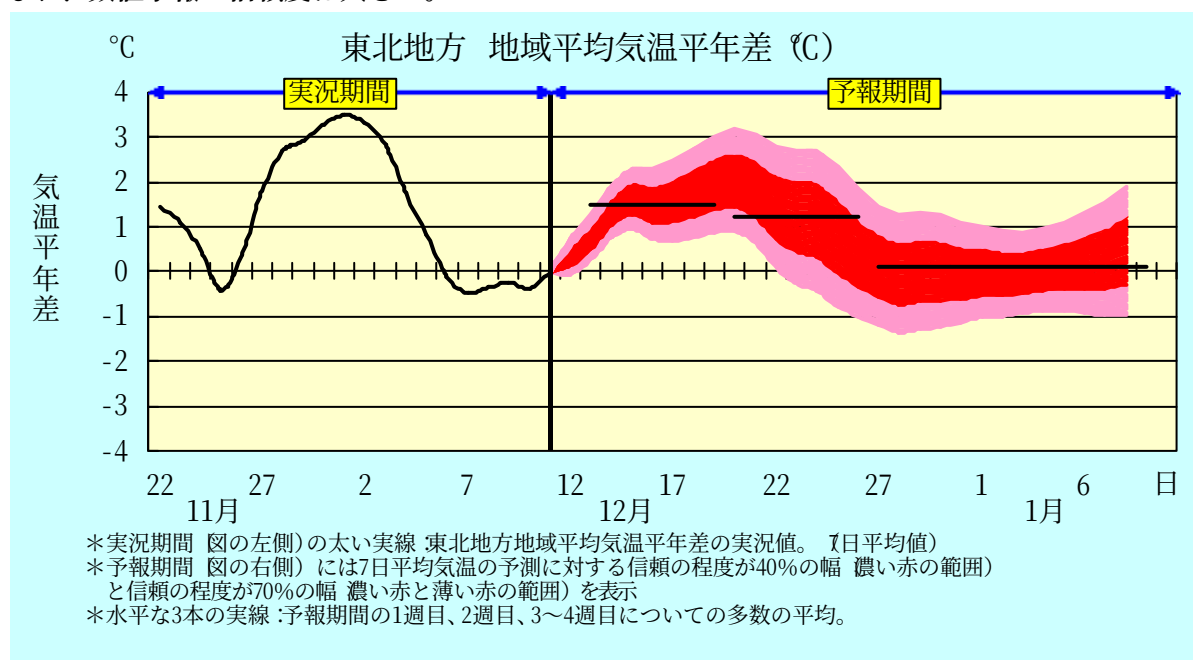
平均気温は平年並でしょう。

平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3～4週目
東北日本海側	4.6日	1.1日	1.2日	2.3日
東北太平洋側	17.1日	4.3日	4.3日	8.5日

2. 東北地方の地域平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別の気温は、1週目「高い」、2週目「高い」、3～4週目「平年並」と予測している。予報は、寒気南下の動向を考慮し2週目を「平年並か高い」とする他は数値予報どおりとする。なお、数値予報の信頼度は大きい。

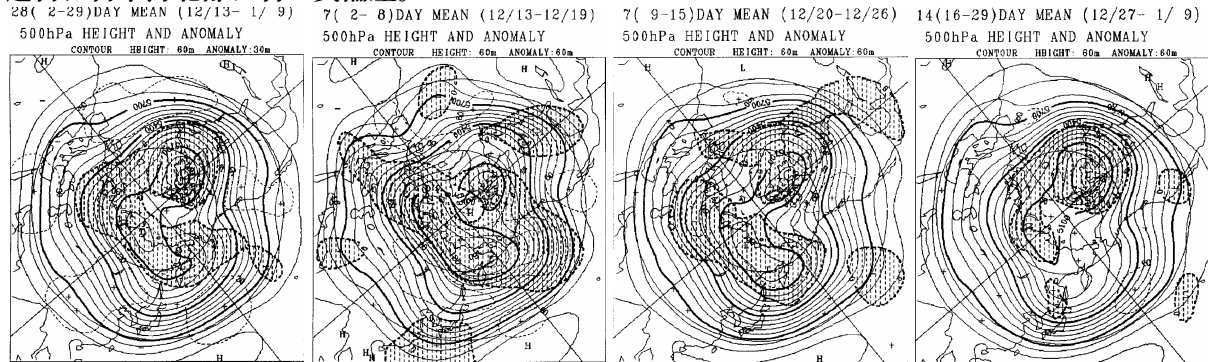


3. 数値予報（アンサンブル平均天気図）による大気の流れの予想

500hPa 高度と偏差：

月平均では、極東域の高緯度は負偏差だが、中・低緯度は正偏差に覆われる。しかし、強い正偏差は大陸と日本のはるか東海上。偏西風の流れは順調で、気圧の谷は数日の周期で通過する。

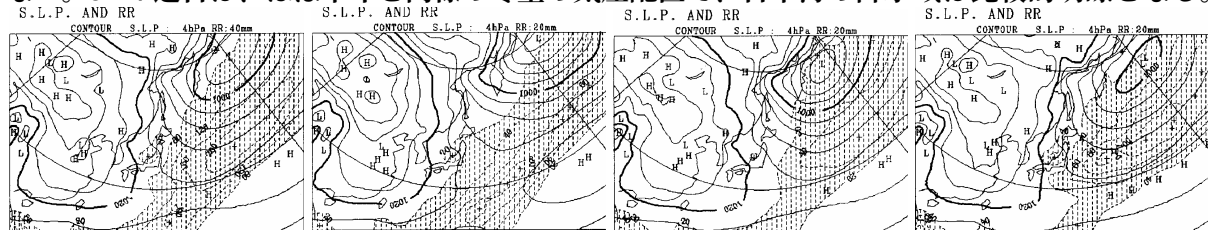
週別に見ると、1週目は東日本以南に負偏差広がるが、北日本以北は正偏差。2週目は日本付近弱い正偏差に覆われるが、アラスカで気圧の尾根が強まり、北海道の東まで負偏差が南下。3～4週目は日本海北部に弱い負偏差。



地上気圧と降水量：

月平均では、ほぼ平年と同様の冬型の気圧配置。日本海に降水域があるが、まとまった降水域は日本の東海上にある。

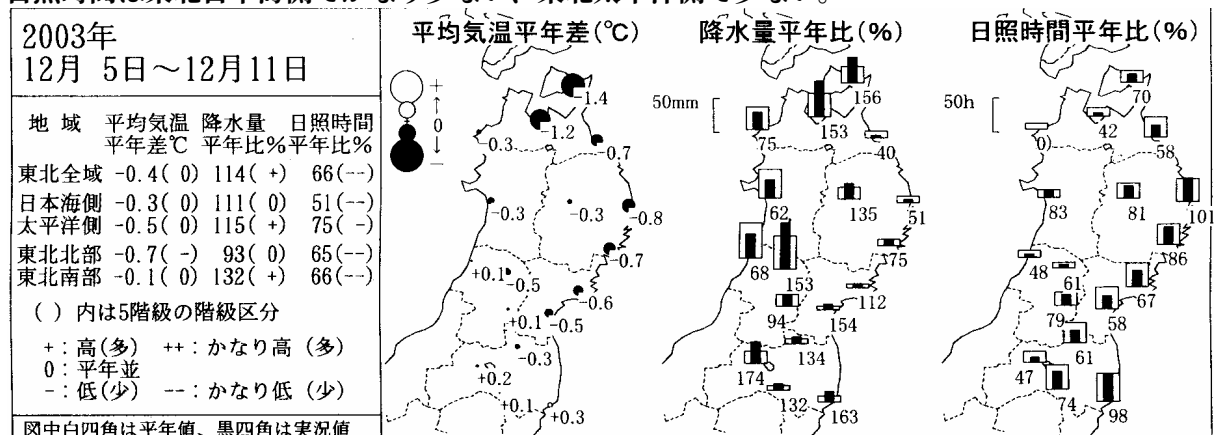
週別に見ると、1週目は大陸の高気圧の張り出し弱く、冬型の気圧配置は長続きしない。2週目も、アリューシャン低気圧は平年より強いが大陸の高気圧は弱い。日本海の降水域もまとまりはない。3～4週目は、ほぼ平年と同様の冬型の気圧配置で、日本海の降水域は比較的明瞭となる。



4. 最近1週間（12月5日～12月11日）の天候の経過

5日高気圧に覆われ概ね晴れたが、6日は低気圧が日本海を発達しながら北東に進み、東北地方は雨となった。7日以降は強い寒気が南下して冬型の気圧配置が強まり、東北日本海側を中心に雪となった。11日には再び低気圧が近づいて、東北南部は雨となった。なお、7日仙台で初雪、8日小名浜で初霜を観測した。

平均気温は東北北部で低い、東北南部で平年並。降水量は東北北部で平年並、東北南部で多い。日照時間は東北日本海側でかなり少ない、東北太平洋側で少ない。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)

5. 2003 年季節現象の初日や初冠雪

2003年（平成15年） 季節現象（初日）									
官署名	初 霜			初 氷			初 雪		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
青森	11.11	10.23	10.24	11.11	10.29	11. 9	11.22	11. 7	11. 2
深浦	11.24	11.17	11.30	11.24	11.19	11. 9	11.22	11.10	11. 2
八戸	11.11	10.27	11. 4	11.14	11. 2	11. 4	11.22	11.11	11. 9
秋田	10.27	11. 6	11.16	11.24	11.13	11.10	11.22	11.12	11. 2
盛岡	10.27	10.18	11. 4	10.27	10.24	11. 4	11.22	11. 8	10.28
宮古	10.27	10.31	11. 5	11.15	11. 5	11. 6	11.22	11.16	11. 9
大船渡	10.27	11. 5	10.31	11.23	11.11	11. 6	11.22	11.18	11. 9
酒田	11.19	11.12	11.16	11.24	11.20	11.16	11.22	11.17	11. 2
山形	10.27	10.24	11. 7	10.27	10.29	11. 7	11.23	11.16	11. 5
仙台	11.15	11. 6	11. 7	11.24	11.16	11. 7	12. 7	11.22	11. 9
福島	11.15	11. 6	11. 7	11.15	11.11	11. 7	12. 4	11.24	11. 9
若松	11. 5	10.28	11.17	11.18	11. 6	11.17	11.22	11.17	10.28
小名浜	12. 8	11.11	11. 5		11.19	11. 7		12.13	11. 9

初冠雪									
山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年	山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年
八甲田山	1584	10. 5	10.16	10.22	朝日岳	1870	10.17	10.19	10.29
岩木山	1625	10. 5	10.15	10.24	雁戸山	1485	10.24	10.28	10.29
階上岳	740	12. 4	11.12	11. 9	滝山	1362	10.24	10.30	10.28
太平山	1170	11.23	10.31	10.28	泉ヶ岳	1175	11.17	11. 6	10.29
岩手山	2038	10. 5	10.13	10.22	蔵王山	1841	10.24	10.23	10.29
五葉山	1351	11.23	11. 7	10.29	吾妻山	1949	10.24	10.21	10.28
鳥海山	2236	10. 5	10. 9	10.11	飯豊山	2105	10. 4	10.17	10.26
月山	1984	10.17	10.15	10.25	磐梯山	1819	10.24	10.24	10.28

注：蔵王山は熊野岳、吾妻山は一切経山の標高を示す。